HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE

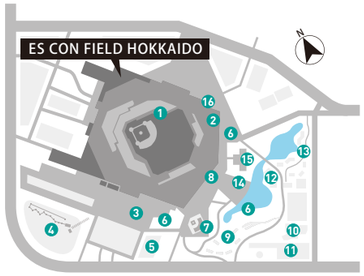
ES CON FIELD HOKKAIDO

世界最大級（幅約166m）の可動屋根を開いた状態の「ES CON FIELD HOKKAIDO」。レフト外野席に5階建の複合施設「TOWER 11」が設けられている

北海道のシンボルとなる持続的に成長するボールパーク

2023年3月、北海道日本ハムファイターズの新球場「ES CON FIELD HOKKAIDO（エスコンフィールド）」を擁する、北海道ボールパークFビレッジが誕生した。ボールパークとは、野球スタジアムを中心に、公園や商業施設などが複合的に併設されている空間で、米国ではボールパーク建設によるまちづくりが積極的に行われている。Fビレッジにおいても、野球の試合を観戦するためだけの施設ではなく、ファンやパートナー、地域の人たちとともに、地域社会の活性化や社会貢献につながる「共同創造空間」の構築と、北海道の価値・魅力を国内外に発信していく「北海道のシンボルとなる空間」の創出がめざされた。同時に、プロジェクトに賛同する、産官学による多様なパートナーシップにより、持続的に成長するまちづくりを追求。とくに、地域社会の将来を担う子どもの成長に寄与する活動に力が注がれている。約32ha（東京ドーム7個分）という広大な敷地には、新球場を核として、宿泊施設や商業施設、農業学習施設、認定こども園、レジデンスなどが設けられた。また、試合がない日も営業する施設が、球場内の商業施設をはじめ、Fビレッジ各所に配置されている。

HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE



1. Panasonic CLUB LOUNGE
2. TOWER 11
3. FIGHTERS LEGENDS SQUARE
4. HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE ADVENTURE PARK
5. ユニ・チャーム DOG PARK
6. F VILLAGE GARDEN
7. F PLAY FIELD
8. リボビタンキッズ PLAYLOT by BørneLund
9. BALLPARK TAKIBI TERRACE ALLPAR
10. キッズラボ 北海道ボールパークFビレッジ 認定こども園・・P9
11. KUBOTA AGRI FRONT・・P10
12. TruffleBAKERY BAKERY & RESTAURANT
13. VILLA BRAMARE HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE
14. WIND PLAZA
15. THE LODGE
16. FIGHTERS FLAGSHIP STORE

354台の投光器制御と映像演出で球場をエンターテイメント空間に

新球場は、世界最大級（幅約166m）の可動屋根を備えた、地下2階・地上6階建で、収容人数は約3万5千人。ビジターのファンが利用する3塁側の座席を少なくし、レフト外野席にホテルや温浴施設がある5階建の複合施設「TOWER 11」が設けられた。南面は最大高約70mの巨大なガラスウォールとなっており、日照を確保するとともに、外部空間とつなぐ役割も担っている。このガラスウォール上部と屋根固定部に2kW相当LED投光器226台と1kW相当LED投光器128台が設置されている。投光器はまぶしさが選手のプレーに悪影響を与えないように、光源からの光を絞る狭角配光とし、各投光器の照射方向を分散させることにより光の重なりを減らして光源を見上げた時のグレアを低減している。また、DMX制御により、ホームランやビクトリーなど試合のシーンに応じて明るさ（0～100%調光）と瞬時点滅を組み合わせ、照明と映像・音響が連動した演出を実現した。これを可能にしているのが、IT/IPプラットフォーム「KAIROS（ケイロス）」と統合マネジメントシステム「S-CMS」。「KAIROS」が多数の映像を加工し、「S-CMS」が照明・映像・音響を統合制御してコンテンツを自由な画角・解像度で大型表示装置や球場全体に設置された約600面のデジタルサイネージに配信する。

新球場の特徴は多様な観戦環境。その一つが、ベンチ間近に設けられた3塁側ラウンジ「Panasonic CLUB LOUNGE」。ここでは、パナソニックの製品・サービスを体験しながら上質な食事とともに、選手と同じ目線の高さで臨場感のある試合観戦を楽しめる。木調で照度を控えた落ち着いた空間ではダウンライト型プロジェクター「バイオシャドー」が木漏れ日の情景を映し出しており、スポットライト型ナノイーX発生機や次亜塩素酸 空間除菌脱臭機「ジアイーノ」が快適な空気環境を実現。演出照明、最新の美容・健康・AV製品が置かれた、これまでにない観戦体験を提供している。

◀（上）354台のLED投光器による照明が天然芝を照射
（下）Panasonic CLUB LOUNGEの床面に
木漏れ日の情景を映し出す「バイオシャドー」

ES CON FIELD HOKKAIDO

所　在　地／北海道北広島市Fビレッジ
事　業　主／株式会社ファイターズ スポーツ＆エンターテイメント
設　　計／株式会社大林組、HKS
建　　設／株式会社大林組、岩田地崎建設株式会社
総合演出創出／パナソニックコネクト株式会社
システム構築
オ ー プ ン／2023年3月

屋根固定部に設置された
演色性に優れたRa90のLED投光器

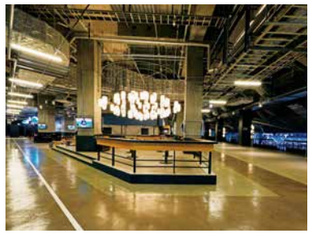
グレアを抑えるため1台ごとに照射方向が変えられた
1kW・2kW相当のLED投光器

場内に約600面設置されたデジタルサイネージ

「KAIROS」を配置したコントロールルーム

試合を「観ながらエステ」が体験できる
ラウンジの窓側席

ラウンジに置かれた次世代照明「ランターナ」と
マッサージチェア



飲食ゾーンの共用部を照らすLEDベース照明

球場全体の冷暖房を担う4台の
ナチュラルチラー（吸収式冷凍機）

主な納入設備

- 1kW相当LED投光器
- 2kW相当LED投光器
- LEDベース照明
- ランターナ
- バイオシャドー
- デジタルサイネージ
- KAIROS
- S-CMS
- ナノイーX発生機
- ジアイーノ
- ナチュラルチラー

お客様の声や
照明演出の動画を
ご覧いただけます

立体的な書棚があり、窓越しに砂場が見える3歳児エリア。点線内は「天井埋込形ジアイーノ」の給気口グリル

キッズラボ 北海道ボールパーク Fビレッジ 認定こども園

子どもたちの生きる力を育む環境を あかりと空気質から支える

チームラボアーキテクツが設計した園舎は、砂場を囲むように配置された多角形の部屋で構成され、子どもが遊ぶ工夫であふれている。ここに調光機能を備えたLED照明器具とともに、「天井埋込形ジアイーノ」が採用された。認定こども園施設長の平山 拓也氏は「ジアイーノは以前の園でも使用しており、効果は実感していた。今回は天井裏に設備として設置してあるので空間全体に効果が期待でき、除菌対策として保護者の心配にも応えられる。また、温かい色合いの照明は調光機能もあり、お昼寝の時にも活用している。今後は、隣接した農業学習施設などとも連携して、Fビレッジにある施設を子どもたちと遊び尽くしていきたい」と語る。

キッズラボ 北海道ボールパークFビレッジ 認定こども園

所　　在　　地／北海道北広島市Fビレッジ
事　　業　　主／学校法人キッズラボ学園
設　　計／チームラボアーキテクツ
施　　工／株式会社アーバンヤマイチ
電 気 工 事／株式会社東洋電気産業
ジアイーノ設置工事／パナソニック建設エンジニアリング株式会社
開　　園／2023年4月

オルガンも置いてある4・5歳児エリア

互いの気配が感じられるようにガラス扉で区切られた2歳児エリア（手前）と1歳児エリア（右奥）

「天井埋込形ジアイーノ」の給気口グリル（左）とリモコン（右）

主な納入設備

- LEDダウンライト
- 次亜塩素酸 空間除菌脱臭機「天井埋込形ジアイーノ」

「TECH LAB」で栽培されているイチゴに紫外線を照射する「UV-B電球形蛍光灯」

KUBOTA AGRI FRONT

農業学習施設の栽培エリアで 紫外線照射によりイチゴを強く

Fビレッジ内にある「KUBOTA AGRI FRONT」は、食と農業の魅力や可能性を共に学び、未来に向けて考える農業学習施設。ここは、楽しみながら農業経営が学べる「FIELD」や、先端技術を活用した農作物を栽培する「TECH LAB」、こだわりの食材が楽しめる「CAFE」などで構成された体験型施設。

「TECH LAB」の屋内栽培では、イチゴの植物病害を抑制する「UV-B電球形蛍光灯」が導入された。これは、イチゴの葉に紫外線（UV-B）を適度に照射することで、イチゴの免疫機能を活性化させ、うどんこ病の発生を抑え、同時にハダニの増殖も抑制。農薬散布の回数を削減することで、安全・安心な農作物づくりを追求している。

KUBOTA AGRI FRONT

所　　在　　地／北海道北広島市Fビレッジ
事　　業　　主／株式会社クボタ
設　　計／株式会社日建設計
施　　工／岩田地崎建設株式会社
電 気 工 事／株式会社関電工
オ ー プ ン／2023年3月

UV-B電球形蛍光灯

「TECH LAB」の見学用廊下に設置された間接照明器具

小学生にも分かりやすい学習コンテンツも提供

主な納入設備

- LEDライン照明
- UV-B電球形蛍光灯